第4講 ● 奈良時代

1 奈良時代

(1) 奈良の都

① 710年　元明(げんめい)天皇が藤原京(ふじわらきょう)から同じ奈良の**平城京**(へいじょうきょう)に都を移(うつ)す。

平城京は，唐(とう)の都長安(ちょうあん)（現在(げんざい)の西安(シーアン)）をモデルにつくられた。

平城京に都が移されてから京都に移されるまでの約80年間を奈良時代という。

※当時の人口約600万人のうち，都に10万～20万人（約2～3%）

② 貨幣(かへい)の流通

・708年には，わが国最初の本格的(ほんかくてき)な貨幣である**和同開珎**(わどうかいちん)がつくられ，都の東市や西市で使われた。

※最古の貨幣…7世紀後半につくられた富本銭(ふほんせん)

※貨幣の使用は一般(いっぱん)の人々の間には広がらず，都の周辺だけで使用された。

(2) 農民の生活

① 重い負担(ふたん)

・庸(よう)や調(ちょう)は，都まで運ばなければならなかった。

※木簡(もっかん)…庸や調などの荷札(にふだ)として使用された。

・防人(さきもり)…おもに関東地方の農民が3年間，北九州の防備(ぼうび)についた。

からころも　すそにとりつき　泣く子らを　おきてぞ来(き)ぬや　母(おも)なしにして　　防人の歌『万葉集』

② 農民のくらし

・いまだに竪穴住居で生活していた。

・重い負担から逃れるため，土地を捨てて逃亡する者，戸籍をごまかして女子になる者，僧になる者などがいた。

(3) 聖武天皇の政治

① 乱れる世の中

ききんや伝染病（天然痘），貴族や僧の争いにより世の中が混乱する中，聖武天皇は，仏教で国を治めようとした。

② 741年　国ごとに，国分寺・国分尼寺を建てる命令が出される。

※さらに，全国の総国分寺として奈良に**東大寺**を建てる。

③ 743年　大仏造立の詔

※農民にうやまわれていた，民間の僧行基の力をかりる。

> **行基**
>
> 全国各地で仏の教えを説くとともに，橋や道路などをつくり，人々からしたわれた。また，大仏づくりにも協力し，弟子たちと各地をめぐって人や寄付を集めた。この功績により，大僧正の位までのぼった。

④ 752年　東大寺の大仏の開眼供養が行われる。

奈良の**大仏**

座高（ざこう）	15m	重さ	380トン
顔	5.3m	目	1m
耳	2.5m	手のひら	1.5m
指	1.1m	足	3.7m
使われた銅	500トン		

⑤　756年　聖武天皇が亡（な）くなり，宝物（ほうもつ）をおさめる正倉院（しょうそういん）が東大寺につくられる。

※校倉造（あぜくらづくり）…三角形の木材を組み合わせた通気性（つうきせい）のよい造（つく）り。

(4)　公地公民（こうちこうみん）のくずれ

①　口分田（くぶんでん）の不足…逃亡する農民が増（ふ）え，また，人口の増加（ぞうか）によって口分田が不足した。

②　723年　三世一身の法（さんぜいっしんのほう）…新しく開墾（かいこん）した土地の私有（しゆう）を3代に限（かぎ）り認（みと）めた。

③　743年　墾田永年私財の法（こんでんえいねんしざいのほう）…新しく開墾した土地の私有を永久（えいきゅう）に認めた。

④　荘園（しょうえん）の発生…有力な貴族（きぞく）や寺社（じしゃ）が農民を使って土地を開墾し，私有地を増やしていった。

(5)　唐との交流

①　**遣唐使**（けんとうし）…630年から894年に菅原道真（すがわらのみちざね）の進言で停止（ていし）するまで十数回つづく。遣唐使のルートは，最初北路をとっていたが，白村江（はくそんこう）の戦い（663年）のあと新羅（しらぎ）との関係が悪くなり，危険（きけん）な南路をとるようになった。

②　日本から唐へ

・阿倍仲麻呂（あべのなかまろ）…帰国できず，唐の高官として中国の皇帝（こうてい）に一生仕えた。

天（あま）の原　ふりさけみれば　春日（かすが）なる　三笠（みかさ）の山に　出（い）でし月かも 『古今和歌集（こきんわかしゅう）』

※他にも，犬上御田鍬（いぬかみのみたすき）・山上憶良（やまのうえのおくら）・吉備真備（きびのまきび）・空海（くうかい）・最澄（さいちょう）などが唐に渡った。

③　唐から日本へ

・鑑真（がんじん）…日本に渡ろうとして何度も失敗し，盲目（もうもく）となりながらも753年に来日をはたす。

※奈良に唐招提寺（とうしょうだいじ）を建てる。

2 天平文化

(1)　歴史書

・712年　『古事記（こじき）』…稗田阿礼（ひえだのあれ）の暗記をもとに，太安万侶（おおのやすまろ）が記述（きじゅつ）した。

・720年　『日本書紀（しょき）』…舎人親王（とねりしんのう）が中心となって編集（へんしゅう）した。

(2)　地理書

・『風土記（ふどき）』…各地の地理・伝説・特産物の紹介（しょうかい）

※出雲（いずも）（島根県）・常陸（ひたち）（茨城（いばらき）県）・播磨（はりま）（兵庫（ひょうご）県）・豊後（ぶんご）（大分（おおいた）県）・肥前（ひぜん）（佐賀（さが）・長崎（ながさき）県）の5か国のものが現存（げんぞん）している。

(3)　和歌集

・『万葉集（まんようしゅう）』…日本最古の歌集，天皇から農民まで約4500首の歌がおさめられている。

第4講 ● 確認テスト

(1) 710年，唐の都長安にならって，奈良につくられた新しい都を選びなさい。

ア　藤原京　　イ　平城京　　ウ　長岡京　　エ　平安京

(2) 聖武天皇が仏教の力で政治を安定させるために，全国に建てた寺を選びなさい。

ア　国分寺　　イ　法隆寺　　ウ　唐招提寺　　エ　薬師寺

(3) 仏教を布教しながら橋や道路をつくり，大仏づくりに協力した僧を選びなさい。

ア　鑑真　　イ　空海　　ウ　最澄　　エ　行基

(4) 東大寺の正倉院は三角形の木材を組み合わせて風通しをよくしています。このような造りを何といいますか。

ア　校倉造　　イ　寝殿造　　ウ　武家造　　エ　書院造

(5) 奈良時代の書物ではないものを選びなさい。

ア　『日本書紀』　　イ　『古事記』
ウ　『風土記』　　エ　『源氏物語』

(6)　723年，新しく開墾(かいこん)した土地の私有を3代に限(かぎ)って認(みと)めた法は何ですか。

ア　班田収授法(はんでんしゅうじゅほう)　　イ　三世一身(さんぜいっしん)の法
ウ　墾田永年私財(こんでんえいねんしざい)の法　　エ　十七条憲法

(7)　遣唐使として派遣されていない人を選びなさい。

ア　空海　　イ　最澄　　ウ　鑑真　　エ　阿倍仲麻呂(あべのなかまろ)

(8)　618年に中国にできた王朝を選びなさい。

ア　宋　　イ　隋(ずい)　　ウ　唐　　エ　元

(9)　7世紀後半に作られた日本で最も古いお金は何といいますか。

ア　富本銭　　イ　寛永通宝(かんえいつうほう)
ウ　永楽通宝(えいらくつうほう)　　エ　和同開珎

(10)　日本で最も古い歌集を選びなさい。

ア　『古事記』　　イ　『古今和歌集(こきんわかしゅう)』
ウ　『万葉集』　　エ　『風土記』

第4講 ● 確認テスト

解答

(1)	イ	(2)	ア	(3)	エ	(4)	ア	(5)	エ
(6)	イ	(7)	ウ	(8)	ウ	(9)	ア	(10)	ウ

〈 Note 〉